



2020年4月24日
中部電力パワーグリッド株式会社

2020年度 引込線および内線工事請負契約の工量単価について

記

日頃は、弊社事業に格別のご協力を賜り、厚くお礼申しあげます。

また、電力事業にご理解いただき、日夜、安定供給のためにご尽力くださり、重ねてお礼申しあげます。

まず、弊社を含めた連結の収支見通しですが、競争の進展による他事業者への切り替えや暖冬による電力需要の低迷などの影響により状況は厳しく、燃料価格の低下に伴う期ずれ差益を除くと減益を見込んでおり、現在、グループをあげて効率化や収入拡大施策などの取り組みを進めているところです。

さて、弊社は2020年4月1日より送配電事業を担う中部電力パワーグリッド株式会社として中部電力株式会社から分社し、「第二の創業期」とも言うべき大きな転換点を迎えております。

そのような中であっても、安定供給という使命は変わることなく、中部電気工事協会連合会の皆さまとの協働がより一層重要になると考えておりますので、今後も変わらぬご支援をお願いいたします。

一方、新たな使命としては、送配電網などのリソースの活用により社会課題を解決し、スマートな社会を実現することであり、その達成には、グループ全体の戦略的投資による収益拡大を弊社がしっかりと支えていく必要があるものの、現状は厳しく、さらに踏み込んだ効率化に取り組まなければならない状況です。

また、分社化により料金審査専門会合における託送料金の抑制に関する外部識者の評価もこれまで以上に厳しくなっていくことが予想され、弊社および本契約を取り巻く環境は今後も厳しさが増すものと想定しております。

以上の現状を総合的に勘案し、2020年度の工量単価につきましては、以下のとおりとさせていただきます。

なお、2021年度以降の工量単価につきましては、引き続き社会情勢や弊社および本契約を取り巻く状況などを考慮のうえ決定していく予定としておりますので、ご理解の程よろしくをお願いいたします。

○2020年度工量単価

298.0円/工量(2019年度単価据置)

以上